

日 時	令和5年8月24日（木） 10:00～11:00 第10回経営会議
出席者	平原副市長、城副市長、伊地知副市長、大久保副市長、技監、政策局長、総務局長、財政局長、温暖化対策統括本部長、市民局長、中区長
欠席者	総務局長
議 題	1 横浜市観光・MICE戦略の素案について【にぎわいスポーツ文化局】
議事要旨	<p>【論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オール横浜での取組の方向性を共有し、観光・MICEの振興により、にぎわいを創り出し、横浜経済を活性化させるため、2030年を見据えた戦略を策定する。 ・市会3定において素案の報告、10月にパブリックコメントを実施したのち、頂いた意見を参考に戦略をまとめ、市会4定にて原案を説明する。 <p>【説明要旨】</p> <p>1 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光・MICEの振興により、にぎわいを創り出し、横浜経済を活性化させることが重要。事業者や市民とともにオール横浜で取組の方向性を共有し、持続可能な観光・MICEを推進していくため、戦略を策定する。 <p>2 基本理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民と共に創り、世界から選ばれるアーバンリゾート」を目指し、長期的観点や重視する視点を定め、取組を進めていく。 ・2030年に向け、観光消費額の増といった目標値のほか、旅行者満足度や市民意識の向上を目標とする。 ・誘客ターゲットを定め、それに合わせたアプローチを行っていく。 <p>3 4つの戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2030年を見据えた“目指す姿”を達成するため、下記の「4つの戦略」で構成する。 <p>(戦略1) 多様性あふれる魅力と感動のあるまちづくり 回遊性を向上し、まち全体のにぎわいを創出する。</p> <p>(戦略2) グローバルMICE都市としての競争力の強化 競争力を強化し、戦略的な誘致を加速し、経済効果を最大化する。</p> <p>(戦略3) 市内経済の活性化と人材の充実 観光・MICE産業の生産性向上や高付加価値化や人材の充実を図り、市内経済の活性化を促進する。</p> <p>(戦略4) 持続可能な観光・MICEの推進 DMOが地域のけん引役となり、多様な関係者が参画する体制を強化し、地域一体となって観光・MICEを推進する。</p> <p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度予算において、本戦略に基づいた施策の実施が求められるため、施策の検討を十分に行うこと。 <p>【結論】</p> <p><u>主な意見を踏まえつつ、局案について了承。</u></p>